

熱水性細菌由来のネイティブピルビン酸キナーゼ

Cat. No. NATE-1158

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ピルビン酸キナーゼは解糖系に關与する酵素です。これは、ホスホエノールピルビン酸 (PEP) からADPへのリン酸基の移動を触媒し、1分子のピルビン酸と1分子のATPを生成します。

用途 バイオカタリシスにおけるATP再生。

別名 ピルビン酸キナーゼ; EC 2.7.1.40; 9001-59-6; ホスホエノールピルビン酸キナーゼ; ホスホエノール転移酵素; ピルビン酸キナーゼ (リン酸化); フルオロキナーゼ; フルオロキナーゼ (リン酸化); ピルビン酸キナーゼ; ピルビン酸ホスホトランスフェラーゼ; ATP:ピルビン酸 2-O-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

由来 好熱性細菌

形態 凍結液体

EC番号 EC 2.7.1.40

CAS登録番号 9001-59-6

最適pH 6

熱安定性 85°Cで1時間後の100%の安定性

緩衝液 50 mM トリス-HCl (pH 7.5)、50 mM NaCl

単位定義 1単位は、基質としてリン酸エノールピルビン酸を使用し、 $\epsilon 340=6.22 \text{ mM}^{-1}\text{cm}^{-1}$ を用いて、1分間に1 μmol のNADHを酸化する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください